

『校外学習』に向けて



< ねらい >

- ・日本の文化等に触れる機会を作り、文化的教養を高める。
- ・帰国生徒、およびその保護者の親睦を図る。
- ・望ましい集団生活を営む力を身につける。

《主な活動内容》

☆事前☆

- ・各国の国会を調べる（歴史、仕組み、所在地等）。
- ・科学技術館の見どころや見学、体験について見通しを持つ。

☆当日☆

11月8日（土）現地にて体験的な見学を行う。

☆事後☆

- ・校外学習を通して学んだことの整理・分析を行う。
- ・学んだことを発信するために、スカッシュタイムで発表をする。

～保護者の方より～

スパイスのマグマ マーラーホットポット

シンガポール生活の中で、最も衝撃的だった食べ物といえばマーラーホットポット。唐辛子や花椒や謎のスパイスが煮えたぎり、まるでマグマ。最初の一口で舌がしびれ、二口目で汗が噴き出し、三口目で笑うしかなくなる——そんな刺激的な料理です。中華系の友人に誘われて食べたのが始まりでしたが、いつしか自分から行列に並ぶほど夢中になりました。帰国後、あの痺れる辛さを再現しようとあれこれ試してみたものの、どこか物足りない。シンガポールの夜風の中で汗を拭きながら食べた、あの“熱気”こそが本物のスパイスだったのかもしれない。

帰国生徒保護者

タイ寺院の多様性

タイ王国、至るところに美しい寺院があり、景色を彩っています。信心深いタイの人が、お参りする姿は観光のハイライトであり、無数の仏像は、多彩な文化の厚みを感じることができます。金ピカ面長の仏像、ふくよかな仏像、多様な姿に興味を抱くこと間違いなしです。

仏像に限らず、街を歩くと気づきますが、多種多様、異なる様式の人たちに出会います。島国日本の感覚で、こんなに統一性がなくて良いの？と感じたりもしましたが、最後は、過ぎた規律に疑問を感じ、寛容であることの重要性を学ぶことになりました。

本校の生徒たちにも、生活を通じ、多種多様に個が交わり成長し、世界に埋没せず、未来へ進む人となること、毎日期待しております。

帰国生徒保護者